



Oral Health Promotion Club in Nara
特定非営利活動法人 オーラルヘルスプロモーションクラブ奈良
〒631-0021 奈良県奈良市鶴舞東町2番10号 TEL.0742-45-4457

OPC奈良だより 第7号

ご挨拶 新代表 正田農夫

「だれもがいつまでもお口から食べられる」を目指して結成しましたNPO法人オーラルヘルスプロモーションクラブ奈良（OPC奈良）は今年7年目に入りました。

本年7月の総会におきまして新しく代表に推挙されました正田農夫です。これまで代表を務めていただいた田中康正氏とは50年近く学会・歯科医師会等において、常に歩を一にしてまいりました。本当に長い間ご苦労様でした。そして理事のメンバーも欠けることなくこれまでどおり全員で力を合わせて活動してまいります。

うれしいニュースがあります。本年6月18日に閣議決定された「骨太の方針2021」には、歯科にかかわる記載が次のようにありました。

「全身との関連性を含む口腔の健康の重要性に係るエビデンスの国民への適切な情報提供、生涯を通じた切れ目のない歯科健診、オーラルフレイル対策・疾病の重症化予防にもつながる歯科医師、歯科衛生士による歯科口腔保健の充実（後略）」

改めて私たちOPC奈良の目的は、歯科医療が届きにくい過疎地の高齢者や在宅療養者、障害者に対し、またそれを支える多職種の皆様に歯科保健の大切さ発信し、実践を積み重ね、「お口の健康増進を通じて全身の健康を図る」ことです。

医師、訪問看護師、言語聴覚士、ケアマネジャー、歯科衛生士他、多彩なメンバーにより「歯科」にとらわれず「口から全身へ」を掲げて挑戦して行きたいと思えます。

これまでも増して多職種の皆様のご支援をお願いする次第です。



令和3年度 WEB講演会予告

“食べる”が繋がる多職種連携オーラルマネジメント

東京医科歯科大学教授 松尾浩一郎 先生



食べることは生命維持機能の一つだけでなく、根源的な喜びでもあり、人生の中で最後まで残る楽しみでもあります。高齢者が最期まで口からおいしく食べられるようにサポートしていくためには、口腔“衛生”と口腔“機能”との両側面からのオーラルマネジメントが欠かせません。効果的に口腔ケアを進めるためには、共通言語を用いた多職種連携がポイントになります。本講演では、患者さんの“食べる”を繋げる多職種連携によるオーラルマネジメントについてご紹介したいと思います。

2021年10月31日（日）～11月6日（土）

Web講演開催

お申込先：メール sanka@opc-nara.com
または FAX 0742-45-7143

お申込みいただいた方には、WEB視聴方法をお知らせします。

放課後等デイサービス・児童発達支援施設「なかま」

2020年9月 歯科健診を開始

コロナ感染拡大の中、歯科健診をためらう障害者のご家族の不安を少しでも解消しようと、

①在宅でのセルフケアのポイントをまとめた啓発資料を施設からご利用者に配布する

②歯ぐきが腫れたりセルフケアが難しい利用者のご家族に直接指導と健診を行う

ことを十分な感染予防対策をして、少人数ずつでも行うこと新たな事業を開始しました。

2020年9月より、奈良市神殿町630-6ききょう神殿ビル2Fにある上記「なかま」において利用者（障害児）の歯科健診と歯磨き指導とご家族へのアドバイスをを行いました。

9月9日対象3名、10日対象4名、17日対象3名、28日対象3名、10月5日対象3名、14日対象4名、26日対象4名。

歯科医師は正田農夫、田中和宏、野阪幸男と伏見早織歯科衛生士が参加して実施しました。

注）放課後等デイサービスとは、6歳～18歳までの障害のあるお子さんや発達に特性のあるお子さんが、放課後や夏休みなどの長期休暇に利用できる福祉サービスです。

個別の発達支援や集団活動を通して、家と学校以外の居場所やお友達をつくることのできるので“障害児の学童”とも表現されます。



栄養ケアステーション「もぐエイル」開設



<基本理念・方針>

管理栄養士を主導に、
各種専門家と連携し、
みなさまの食生活をサ
ポートします。
食事に関するお困りご
とはぜひご相談くださ
い。

栄養相談、特定保健指導、調理教室の開催など、食・栄養に関する幅広いサービスの提供を目指して、今年8月にオープンした、「地域の皆さんのお食事応援団」＝「もぐエイル」。

長年、中和から吉野郡の過疎の村で保育所から高齢者まで栄養指導をしてこられ、厚い信頼を得て来られた辻本昌代管理栄養士が主催する栄養ケアステーションが橿原市でスタートしました。

「いつまでもお口からたべられる」ことを掲げるNPO法人オーラルヘルスプロモーションクラブ奈良にとっても強い味方ができました。



【もぐエイル】

〒634-0045 橿原市石川町2-2 ハイム橿原602

Tel 090-3115-2503

<https://mogu-yell.com>

障がい者生活支援「きららの木」

2020年秋から歯科健診と歯磨き指導

2020年9月24日奈良市三碓町にある「きららの木」（江川美奈子理事長）に通所する障がい者とそのご家族に対して、「歯科健診と歯磨き指導、何でも相談」を開始しました。

当日は「きららの木」での活動の第一回目ということで、奈良県内の特別支援学校生徒の社会参加と就労支援を献身的に続けておられるNPO法人「ならチャレンジ」の赤川理事長さんもわざわざおいでになられ、江川理事長さんと最後まで見守っていただきました。

当NPO法人OPC奈良の正田、田中和宏理事2人が9人の利用者さんの口腔内健診とそのご家族に対して日常の注意点の説明と、お困りごとの相談をお受けしました。

新型コロナの恐怖のため、歯科医院を受診されることをためらっておられる現状や、いざという時にどこに受診すればよいのかお悩みの方もおられ、障がいをかかえるご家族の大変さを改めて知ることができました。

2020年9月24日 生活介護 いろ葉 対象9名

正田・田中和宏歯科医師

2020年10月15日 生活介護 いろ葉 対象9名

正田・田中和宏・寶達照樹歯科医師

2020年11月26日 児童発達支援 たのしいりーふ 対象7名

田中和宏・寶達照樹歯科医師



障害者支援施設「陽気園」で口腔保健事業



陽気園 口腔保健計画「おいしく口臭なしを目指して」委託事業

「入所者がおいしくお口から食べることができ、口臭を予防して介助者、被介助者ともに快適な生活を送ることを目指す。」ことを目的に、2018年4月、当NPO法人は障害者支援施設「陽気園」（理事長岩本金悟氏 奈良市北ノ庄町）からの委託を受け、入所者の歯科健診と支援員への指導を行っています。

2021年5月19日 新型コロナの感染対策を十分に行い、正田歯科医師、花谷歯科衛生士、伏見歯科衛生士により実施しました。施設支援員と歯科衛生士の息の合った行動で、入所者の皆さんも年々安心感を持たれている感じを受けました。

野迫川村介護予防「すこやか教室」

令和2年度すこやか教室は12月3日、10日、16日、24日にホテルのせ川、野迫川村公民館、山村振興センターの村内3か所において開催されました。今年はコロナウイルス感染拡大のため9月実施の予定が12月に延期になりました。正田歯科医師からは「お口の清潔がコロナ感染予防と重症化の予防に大きく影響する」というお話を。そのあと辻本管理栄養士からは「免疫力を落とさないための食事」というタイムリーな内容の講話を。又名迫歯科衛生士による嚥下トレーニング、歯磨き指導も例年通り行いました。



野迫川村むし歯予防教室



2021年6月10日 吉野郡野迫川村山村振興センターにおいてむし歯予防教室が開催されました。例年通り

1. 正田歯科医師による講話「乳歯の大切さ、噛むことの大切さ全身の成長との関連性」
 2. 辻本管理栄養士による講話「共働きでも作りやすいレシピ、歯にくっつきやすいおやつ」
 3. 花谷歯科衛生士によるブラッシングの解説と実技指導
- を行いました。参加者は3歳から5歳までの4人と父兄で8人。4月に4歳児がひとり転入がありました。広い体育館で十分なソーシャルディスタンスをとって、子供たちが駆け回り大はしゃぎする中で和気あいあいとおこなわれました。



奈良政策研究会で講演

令和3年5月25日（火）ホテル日航奈良で開催された奈良政策研究会5月研修会において、県内行政に携わる首長や議員の方々そして県内の主要な企業の代表の方々に、正田副代表が「ウイルス感染症から身を守る秘訣」と題して講演を行いました。奈良県議会議員や天理市長さんら40人余りの方が感染予防策として人数を制限し、200人ほど入る会場でソーシャルディスタンスを取っての開催です。新型コロナウイルス感染拡大の対策がはかどらない中で、いかにして自分の身を守るかということに関心は非常に高く、「日常生活でお口の清潔を保つことが感染と重症化予防に大きな役割を持つ」ということに熱心に聞き入っておられました。また超高齢社会において、歯科治療や適切な口腔ケアによって、認知症の進行を抑えたり全身の健康の維持につながり、ひいては総医療費削減につながる事実についても解説し大きな反響を得ました。

